高校1年生　パフォーマンステスト事例　　Lesson6/Lesson7

パフォーマンステスト

場面設定
4人グループで、中学生に向けた『高校PR動画』を作成しなさい。自分たちの経験やこれまでに取り組んできたことについて、本校の魅力が伝わるように紹介すること。

実施方法
- 発表する順番と内容を決める。
- メモを使って発表のリハーサルをする。
- 約2分間の動画を撮影する。(カメラは固定)
- 動画を確認し、修正点があれば再度撮影する。
- 完成した動画を提出する。

◎見取るポイント
知識・技能→下線部
思考・判断・表現→**太字**

生徒の発表例

S1:　Hello, junior high students! Welcome to Haramachi High School. I have enjoyed my school life here for six months. This school is very exciting. Today, we will show you **two great things** about our school.

S2:　**First,** let's talk about club activities. **I have joined the brass band club, and I've practiced hard for the school festival.** We have many kinds of clubs, like tennis, baseball, and science. You can find your favorite one!

S3:　**Second,** we have great facilities. **Our school has already renovated the gym, so it's very clean and cool**! Also, we have a long history. You can learn many things in this traditional but modern school.

S4:　How was our school? We have many kind teachers and friendly students. **I have made many friends since I entered this school.** Let's study and play together at Haramachi High School. We are waiting for you!

(テストに向けた言語活動及びテスト実施上の留意点など)
- 学校の魅力や入学後の自分の体験などについてメモ(ワードマップ)を作成しながら3人一組で行う「トリオディスカッション」で伝え合う活動。
- 「導入-部活の体験-学校行事-中学生へ一言」など発表の構成例を示すなどの支援も考えられる。

単元目標

目標	中学生に本校の魅力を紹介するために、学校生活や行事などについて、自分の経験やこれまでに取り組んできたことを、完了形を用いて整理し、中学生が理解しやすいよう内容や表現に配慮して伝えることができる。		
評価規準(話すこと[発表])	知識・技能	(知識)	完了形などの表現や語句について理解している。
		(技能)	完了形を用いて、学校生活や行事などに本校の魅力を中学生が理解しやすいよう内容や表現に配慮して伝える技能を身に付けている。
	思考・判断・表現		中学生に本校の魅力を紹介するために、学校生活や行事などについて、中学生が理解しやすいよう内容や表現に配慮して伝えている。
	主体的に学習に取り組む態度		中学生に本校の魅力を紹介するために、学校生活や行事などについて、中学生が理解しやすいよう内容や表現に配慮して伝えようとしている。

評価基準(ルーブリック)

評価		知識・技能	思考・判断・表現
a	十分満足	ほぼ誤りのない英文で学校生活や行事などでの自分の経験やこれまでの取組について話している。	中学生に本校の魅力を紹介するために、学校生活での経験やこれまでに取り組んできたことについて、**展開や構成を工夫したり、具体例を加えたりしながら**分かりやすい表現で**伝えている。**
b	おおむね満足	誤りが一部あるが、理解に支障のない程度の英文を用いて学校生活や行事などでの自分の経験やこれまでの取組について話している。	中学生に本校の魅力を紹介するために、学校生活での経験やこれまでに取り組んできたことについて、**展開や構成を工夫したり、、具体例を加えたりしながら伝えている。**
c	努力を要する	bに達していない。	bに達していない。

高校2年生　パフォーマンステスト事例　　Lesson 7 More Than Just Shelters

パフォーマンステスト

場面設定

3人1組のグループで、以下のトピックについて2分30秒間のディスカッションを行います。建築家・坂茂さんの活動や、災害時の環境などについて学んだことを生かし、自分の意見を理由とともに述べなさい。
【Topic】 If you were to help foreigners in Minamisoma in times of natural disasters, what would you do to help them?

実施方法

- クラス全体を3人1組のグループに分け、2ラウンド（メンバーを入れ替えて）で実施する。

（第1ラウンド）
- ディスカッション（2分30秒）を評価者（ALT/JTE）の前で実施。
- グループ内で互いのよかった点（例：具体的な理由があったなど）を共有し、次のメンバーへ移動。

（第2ラウンド）
- メンバーを替えて再度実施し、第1ラウンドと同様に振り返りを行う。

生徒の対話例

◎見取るポイント
知識・技能→下線部　　思考・判断・表現→**太字**

S1 : If I were to help foreigners, I would make a multilingual evacuation map. **Because many foreigners can't read Japanese signs during a disaster.**
S2 : Nice! I agree. If I were in that situation, I would also use **a translation app** to explain the situation more clearly. What do you think, S3?
S3 : Good idea. I think **communication** is the most important. If we were to prepare together, we could save more people.

（テストに向けた言語活動及びテスト実施上の留意点など）
- 「もし自分が～なら」というテーマでトリオディスカッションを帯活動として行う。
- 教師の前でディスカッションを行う代わりに録画機材の前で行う方法も考えられる。

単元目標

目標	本文に登場する人物の建築家としてのポリシーや、自然災害の過酷な環境について学んだことを例証として活用し、ディスカッションにおいて論理構成や展開を工夫しながら相手の意見を踏まえて賛成・反対を伝えることができる。		
評価規準（話すこと［やり取り］）	知識・技能	（知識）	仮定法（If S' were to V', S would V～を）の特徴やきまりを理解している。
		（技能）	社会的な話題について、仮定法を用いて自分の意見を理由とともに述べる技能を身につけている。
	思考・判断・表現		相手に意見をよりよく理解してもらうために、災害時の過酷な環境について、学んだ知識を例証として活用しながら論理的に伝え合っている。
	主体的に学習に取り組む態度		相手に意見をよりよく理解してもらうために、災害時の過酷な環境について、学んだ知識を例証として活用しながら論理的に伝え合おうとしている。

評価基準（ルーブリック）

評価		知識・技能	思考・判断・表現
a	十分満足	ほぼ誤りのない英文で、自然災害が発生時に外国人を守るための行動について自分の考えや理由を伝えている。	相手に意見をよりよく理解してもらうために、災害時の過酷な環境について、**学んだ知識を例証として活用**しながら、相手の意見を踏まえて論理的に伝え合っている。
b	おおむね満足	多少の文法的な誤りはあるものの、意味の伝達に支障のない程度の英文で、自然災害が発生時に外国人を守るための行動について自分の考えや理由を伝えている。	相手に意見をよりよく理解してもらうために、災害時の過酷な環境について、**学んだ知識を例証として活用**しながら、論理的に伝え合っている。
c	努力を要する	bに達していない。	bに達していない。

高校3年生　パフォーマンステスト事例　　Unit5 Protein Crisis

パフォーマンステスト

場面設定

3人1組のグループで、以下のトピックについて2分30秒間のディスカッションを行う。自分の立場（賛成・反対）を理由とともに述べ、最終的にグループとして1つの結論を出す『合意形成』を目指しなさい。ディスカッションはトピックを変えて2回行う。

【Topic1】Your neighbor leaves their dog out in all kinds of weather. The poor animal frequently looks like it is miserable. Sometimes it is out of water and seems to be fed rarely. Do you report what you think is happening or stay quiet?

【Topic2】A friend gives you a gift for your birthday. Unfortunately, it is a type of perfume you are extremely allergic to. Do you say something and ask for a receipt to return it, or keep quiet?

実施方法

- 3人でグループになり、TOPICについて2分30秒間、評価者（ALT／JTE）の前で英語でディスカッションを行い、グループとして1つの立場を選ぶ方向で話し合いをする。
- ディスカッションは2回行う。

◎見取るポイント
知識・技能→下線部
思考・判断・表現→**太字**

生徒の対話例

S1　: I think we should report it. Because the dog looks miserable and needs help.

S2　: **I understand your point, but** it might ruin the relationship with the neighbor. I would stay quiet. **What do you think, S3?**

S3　: I agree with S1. The dog's life is more important than the neighbor. **How about we talk to the neighbor first before reporting?**

S1&S2 : **That's a good idea.** Let's do that.

単元目標

目標			賛否両論あるテーマについて、自分の立場を明らかにし、具体例や理由を述べながら、合意形成のために話し合うことができる。
評価規準（話すこと［やり取り］）	知識・技能	（知識）	賛成・反対の立場について言及するための言語材料や表現方法を理解している。
		（技能）	具体例を挙げながら理由を述べたり、論理的に話し合いを展開する技能を身につけている。
	思考・判断・表現		互いの意見を理解し合意形成するために、賛否両論あるテーマについて、自分の立場を明らかにし、具体例を挙げながら理由を述べ、論理的に話し合っている。
	主体的に学習に取り組む態度		互いの意見を理解し合意形成するために、賛否両論あるテーマについて、自分の立場を明らかにし、具体例を挙げながら理由を述べ、論理的に話し合おうとしている。

評価基準（ルーブリック）

評価		知識・技能	思考・判断・表現
a	十分満足	賛成・反対の立場について言及するための言語材料や表現方法をほとんど誤りなく使用し、具体例を挙げながら理由を述べたり、論理的に話し合っている。	互いの意見を理解し**合意形成**するために、賛否両論あるテーマについて、**自分の立場を明らかに**し、具体例を挙げながら理由を効果的に述べ、論理的に話し合いを展開し合意形成している。
b	おおむね満足	一部誤りはあるものの、賛成・反対の立場について言及するための言語材料や表現方法を使用し、具体例を挙げながら理由を述べたり、話し合っている。	互いの意見を理解し**合意形成**するために、賛否両論あるテーマについて、**自分の立場を明らかに**し、具体例を挙げながら理由を述べ、論理的に話し合っている。
c	努力を要する	bに達していない。	bに達していない。